平成31年度

福井大学大学院
福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学
連合教職開発研究科
学生募集要項

平成30年7月

入試日程の概要

説　明　会　　平成 30 年 8 月 4 日（土）・10 月 20 日（土）・平成 31 年 1 月 12 日（土）

	第 1 回入学試験	第 2 回入学試験	第 3 回入学試験
出願資格事前審査申請期限	平成 30 年 10 月 26 日（金）	平成 30 年 12 月 21 日（金）	平成 31 年 2 月 1 日（金）
出願期間	平成 30 年 11 月 2 日（金）～ 8 日（木）	平成 31 年 1 月 25 日（金）～ 31 日（木）	平成 31 年 2 月 15 日（金）～ 21 日（木）
ガイダンス	平成 30 年 11 月 17 日（土）	平成 31 年 2 月 3 日（日）	平成 31 年 2 月 23 日（土）
選抜期日	平成 30 年 11 月 24 日（土）	平成 31 年 2 月 9 日（土）	平成 31 年 3 月 2 日（土）
合格者発表	平成 30 年 12 月 4 日（火）	平成 31 年 2 月 15 日（金）	平成 31 年 3 月 8 日（金）
入学手続	平成 31 年 1 月 8 日（火）～ 11 日（金）	平成 31 年 2 月 26 日（火）～ 3 月 1 日（金）	平成 31 年 3 月 19 日（火）～ 22 日（金）

目　　次

アドミッション・ポリシー …… 1
1．募集人員 …… 2
2．出願資格 …… 2
3．出願期間・方法 …… 5
4．障がいのある入学志願者等の事前相談 …… 5
5．出願等に係る事前相談 …… 5
6．説明会 …… 6
7．ガイダンス …… 6
8．出願手続 …… 6
9．選抜方法等 …… 8
10．合格者発表 …… 9
11．入学手続等 …… 9
12．教員免許状取得について …… 10
13．長期履修学生制度 …… 11
14．小学校教員免許取得プログラム …… 11
15．奨学金制度 …… 11
16．個人情報の利用 …… 11
学生募集要項等の請求方法 …… 12

本研究科所定用紙（綴じ込み）：入学志願票，写真票・受験票，教育実践報告書，承諾書，
振込依頼書，封筒（受験票等送付用），あて名票

＜注意＞
・本入試に関するすべての事項は，志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって，必ず本人の責任で確認してください。
・この学生募集要項以外に重要な通知がある場合は，本学ホームページの「受験生の方へ」内でお知らせします。
［福井大学ホームページ https://www.u-fukui.ac.jp/］
・電話での照会は，祝日及び年末年始を除く，月～金曜日の 9：00 ～ 17：00 に，この学生募集要項を手元に置き，必ず志願者本人が行ってください。

アドミッション・ポリシー

教職開発専攻

概要・特色

アクティブ･ラーニング, チーム学校, そして学制再編。子どもたち自身が探究し, コミュニケーションし, 協働する学習を支える 21 世紀の学校を実現するために，教師の協働の実践力とそれを支える組織マネジメントが不可欠になっています。福井大学大学院福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学連合教職開発研究科教職開発専攻（連合教職大学院）では学校改革への取り組みへの参画と実践研究を有機的に結ぶ新しいカリキュラムにより，改革を長期的に展望する力･マネジメント能力･協働実践支援力を培います。

求める学生像

授業研究・教職専門性開発コース

・学校での長期の実習を通して，実践的に学び専門性を培っていこうとする人

・授業づくり・児童生徒の成長発達支援について実践に即して研究し，実践力を培おうとする人

ミドルリーダー養成コース

・学校での協働研究の運営・推進に取り組んでいる教員

・授業づくり・授業改革・授業研究を積極的に進めている教員

・児童生徒の発達支援について実践と研究を進めている教員

学校改革マネジメントコース

・将来，学校の組織マネジメントの中心的な担い手として取り組もうとする教員

・学校での組織運営及びその支援に取り組んでいる教員

・学校改革の組織過程に実践的な関心を持つ教員

入学者選抜方法の基本方針

専門科目Ａ「学校改革実践研究の基礎」では，教育改革・学校改革に関わる資料を検討し，小論文にまとめます。これにより，教育改革の展開について理解し判断する力を評価します。専門科目Ｂ「教育実践の分析」では，授業の記録を吟味，検討し小論文にまとめます。これにより，学習の展開を分析し表現する力を評価します。専門科目Ａ・Ｂの筆記試験のほかに入学後の実践と研究の進め方についての口述試験を行い，総合的に評価します。

「教職開発専攻における特色ある教育」

授業は全て複数の教員によるチームティーチングで実施します。また，学校拠点方式であるため，授業は，福井・奈良・岐阜の各大学の拠点校である各幼小中高等学校・特別支援学校で行われます。

なお，本連合教職大学院は，県域を越えた初めての教職大学院ですが，大学間の連携に関しては，毎月の合同カンファレンス，拠点校への相互参加，ラウンドテーブルでの相互参加を通じて頻繁に交流することになります。

福井大学大学院　福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学
連合教職開発研究科
学生募集要項

１．募集人員

教職開発専攻　40 名

・授業研究・教職専門性開発コース　（第１回，第２回，第３回合わせて）　概ね 15 名

・ミドルリーダー養成コース　　（第１回，第２回，第３回合わせて）　概ね 10 名

・学校改革マネジメントコース　　（第１回，第２回，第３回合わせて）　概ね 15 名

※第１回または第２回の選抜結果によっては，それ以降の回の入学試験は実施しません。第２回については 12 月中旬，第３回については２月中旬にそれぞれホームページで入学試験の実施について公表しますので必ず確認してください。

２．出願資格

【A】授業研究・教職専門性開発コース

次の各号のいずれかに該当する者で，教育職員の普通免許状を有する学部卒業者等（平成 31 年３月 31 日までに教育職員の普通免許状を取得見込みの者を含む），又は，国公私立学校等の所属長の承認を得た現職教員（臨時的任用者を含む）。

（１）学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 83 条に定める大学を卒業した者又は平成 31 年３月 31 日までに卒業見込みの者

（２）学校教育法第 104 条第４項の規定により学士の学位を授与された者又は平成 31 年３月 31 日までに授与される見込みの者

（３）外国において，学校教育における 16 年の課程を修了した者又は平成 31 年３月 31 日までに修了見込みの者

（４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者又は平成 31 年３月 31 日までに修了見込みの者

（５）我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は平成 31 年３月 31 日までに修了見込みの者

（６）外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者又は平成 31 年３月 31 日までに取得見込みの者

（７）専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は平成 31 年３月 31 日までに修了見込みの者

（８）文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年２月７日文部省告示第５号）
（９）平成 31 年３月末日において，次に掲げる事項のいずれかを満たし，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科において認めた者
① 学校教育法第 83 条に定める大学に３年以上在学した者
② 外国において，学校教育における 15 年の課程を修了した者
③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者
④ 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
（10）学校教育法第 102 条第２項の規定により大学院に入学した者であって，本研究科において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
（11）本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，入学時までに 22 歳に達しているもの

【B】ミドルリーダー養成コース

次の各号のいずれかに該当し，学校での協働研究の運営・推進に取り組もうとする現職教員で，国公私立学校等の所属長からの承認を得た者
（１）学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 83 条に定める大学を卒業した者
（２）学校教育法第 104 条第４項の規定により学士の学位を授与された者
（３）外国において，学校教育における 16 年の課程を修了した者
（４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
（５）我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
（６）外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者
（７）専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
（８）文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年２月７日文部省告示第５号）
（９）平成 31 年３月末日において，次に掲げる事項のいずれかを満たし，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科において認めた者
① 学校教育法第 83 条に定める大学に３年以上在学した者
② 外国において，学校教育における 15 年の課程を修了した者
③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者

④　我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

(10) 学校教育法第 102 条第２項の規定により大学院に入学した者であって，本研究科において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(11) 本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，入学時までに 22 歳に達しているもの

【C】学校改革マネジメントコース

次の各号のいずれかに該当し，将来，学校の組織マネジメントの中心的な担い手として取り組もうとする現職教員で，国公私立学校等の所属長からの承認を得た者

（１）学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 83 条に定める大学を卒業した者

（２）学校教育法第 104 条第４項の規定により学士の学位を授与された者

（３）外国において，学校教育における 16 年の課程を修了した者

（４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者

（５）我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

（６）外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者

（７）専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

（８）文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年２月７日文部省告示第５号）

（９）平成 31 年３月末日において，次に掲げる事項のいずれかを満たし，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科において認めた者

①　学校教育法第 83 条に定める大学に３年以上在学した者

②　外国において，学校教育における 15 年の課程を修了した者

③　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者

④　我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

(10) 学校教育法第 102 条第２項の規定により大学院に入学した者であって，本研究科において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(11) 本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，入学時までに 22 歳に達しているもの

※上記【A】・【B】・【C】のコースにおいて，出願資格の（9）～（11）によって出願しようとする者は，出願期間前に資格審査が必要となるので，福井大学学務部入試課へ申し出てください。資格審査に必要な書類等は，おおむね次のとおりです。

①申請書，②教育歴証明書，③研究歴･研究従事内容証明書（①～③は本研究科所定様式），④卒業証明書，⑤成績証明書

○出願資格事前審査申請期限

・第１回入学試験　平成 30 年 10 月 26 日（金）まで

・第２回入学試験　平成 30 年 12 月 21 日（金）まで

・第３回入学試験　平成 31 年 ２ 月 １ 日（金）まで

○審査結果通知

出願期間開始日までに本人宛に通知します。出願資格を認定された者は，出願手続きを行ってください。

３．出願期間・方法

・第１回入学試験　平成 30 年 11 月 ２ 日（金）～ ８ 日（木）

・第２回入学試験　平成 31 年 １ 月 25 日（金）～ 31 日（木）

・第３回入学試験　平成 31 年 ２ 月 15 日（金）～ 21 日（木）

（１）郵送の場合は書留郵便とし，封筒の表面に「連合教職開発研究科入学願書在中」と朱書の上，**出願期間最終日の 17 時までに必ず到着**するよう十分配慮し送付してください。ただし，出願期間最終日の２日以前の消印のある書留速達郵便に限り，期間後に到着した場合でも受理します。

（２）持参の場合は，出願期間（土日，祝日を除く）の９時から 17 時までに福井大学学務部入試課へ提出してください。ただし，検定料の持参はできません。

（３）出願期間終了後に受験票を送付します。出願期間最終日の１週間後までに受験票が到着しないときには，福井大学学務部入試課に問い合わせてください。

４．障がいのある入学志願者等の事前相談

本研究科入学志願者で，病気・負傷や障がい等のために，受験上及び修学上の配慮を希望する者は，以下の通り福井大学学務部入試課（電話　0776-27-9927）に事前相談の申請をしてください。

また，期限後にやむを得ない事情等により申請が必要となった場合には，速やかに相談してください。

①相談申請の期限

出願期間開始 14 日前までに

②事前相談の申請方法等

福井大学ホームページ（https://www.u-fukui.ac.jp/）「トップページ」→「受験生の方へ」内の障がいのある入学志願者等の事前相談から確認してください。

５．出願等に係る事前相談

連合教職開発研究科への出願にあたって，事前に相談がある場合は，窓口教員に問い合わせてください。また，窓口教員への連絡が取りにくいときは，福井大学学務部入試課へ連絡してください。

窓口教員	窓口教員連絡先
福井大学大学院准教授 小　島　啓　市	（0776）27－9816 kkojima@u-fukui.ac.jp

６．説明会

	日　　時	会　　場
夏期説明会	平成 30 年８月４日（土） 13：00 ～　全体説明及び入試説明，個別相談	福井大学文京キャンパス アカデミーホール 集会室
秋期説明会	平成 30 年 10 月 20 日（土） 13：00 ～　全体説明及び入試説明，個別相談	福井大学文京キャンパス 総合研究棟Ⅰ　13 階　大会議室
冬期説明会	平成 31 年１月 12 日（土） 13：00 ～　全体説明及び入試説明，個別相談	福井大学文京キャンパス アカデミーホール 集会室

出願を考えている方はぜひ出席してください。会場は，募集要項裏表紙の福井大学建物配置図（文京キャンパス）で確認してください。

・13 時からの全体説明及び入試説明は，福井大学大学院教育学研究科と同時開催です。
・14 時からは，福井大学大学院教育学研究科と連合教職開発研究科で会場が分かれ，担当教員が個別に相談に応じます。
・出願資格審査が必要な方にはご相談に応じ，審査に必要な書類等をお渡しします。
・当日は，昨年度の連合教職開発研究科教職開発専攻と過去の福井大学大学院教育学研究科教職開発専攻の試験問題の閲覧ができます。また，昨年度の連合教職開発研究科教職開発専攻と過去の福井大学教育学研究科教職開発専攻の入試問題の入手を希望する方には，説明会終了後に郵送します（無料）。

出席を希望する場合は，事前に以下へ連絡してください。

福井大学学務部入試課
TEL：0776-27-9927（入試課直通）　E-mail：g-nyusi@ad.u-fukui.ac.jp

＊ E-mail の場合は，件名を「連合教職開発研究科説明会」とし，本文には氏名，連絡先，希望するコース名，現在の所属（学校・学部名，勤務先名等）を記載してください。

７．ガイダンス

（１）日　時　・第１回ガイダンス　**平成 30 年 11 月 17 日（土）15 時 00 分～ 16 時 30 分**
・第２回ガイダンス　**平成 31 年 ２ 月 ３ 日（日）14 時 00 分～ 15 時 30 分**
・第３回ガイダンス　**平成 31 年 ２ 月 23 日（土）14 時 00 分～ 15 時 30 分**

（２）場　所　福井大学文京キャンパス総合研究棟Ⅴ（教育系１号館）６階 コラボレーションホール
建物の場所は，募集要項裏表紙の福井大学建物配置図（文京キャンパス）で確認してください。

＊入試とカリキュラムに関するガイダンスを開催します。出願した方は，必ず出席してください。
なお，都合により出席できない場合は，別途時間を設けてガイダンスを行います。事前に以下へ連絡し，指示を受けてください。

福井大学学務部入試課
TEL：0776-27-9927（入試課直通）　E-mail：g-nyusi@ad.u-fukui.ac.jp

＊ E-mail の場合は，件名に「連合教職開発研究科ガイダンス」と記載し，本文には氏名，連絡先，出願したコース名，現在の所属（学校・学部名，勤務先名等）を記載してください。

８．出願手続

（１）出願書類の提出先

〒 910-8507　福井市文京３－９－１　　福井大学学務部入試課

（2）出願書類等

書　類　等	摘　要
入学志願票 写真票・受験票	本研究科所定の用紙
卒業証明書	出身大学（学部）の卒業証明書で，大学長又は学部長等発行のもの（コピー不可）。卒業見込みの者は卒業見込証明書を提出してください。なお，福井大学卒業者及び福井大学卒業見込者は提出不要です。 出願資格（2）に該当する者は，短期大学又は高等専門学校の専攻科の修了証明書若しくは修了見込証明書を提出してください。
成績証明書 ＊授業研究・教職専門性開発コース志願者のみ	出身大学（学部）の成績証明書で，大学長又は学部長等発行のもの（コピー不可）。なお，福井大学卒業者及び福井大学卒業見込者も提出が必要です。 出願資格（2）に該当する者は，短期大学又は高等専門学校の成績証明書と専攻科の成績証明書の両方を提出してください。
教育職員免許状写	教育職員免許状の表裏ともに写し（Ａ４サイズ）を提出してください。免許状取得見込みの者は，取得見込証明書を提出してください。既に教員免許状更新講習を修了した者は,直近の更新講習修了確認証明書の写しを提出してください。この場合は,教育職員免許状の写しは提出不要です。
教育実践報告書 「教育実践（研究）の現状と課題」	本研究科所定の用紙 連合教職大学院では，学校が直面する課題に教師が協働して取り組む長期協働実践研究を中心に据えています。この長期協働実践研究にかかわって次の内容を含むものを作成してください。 【A】授業研究・教職専門性開発コース ①大学等でこれまで取り組んできた教育実践および教育実践研究について ②今後，学校での長期インターンシップにおいて取り組んでいきたいこと 【B】ミドルリーダー養成コース ①これまで取り組んできた教育実践（研究）の歩み ②学校（研究所ほか）において協働で取り組みつつある実践・研究のこれまでの歩みと現状 ③学校（研究所ほか）での協働研究の今後の課題 【C】学校改革マネジメントコース ①これまで自身が取り組んできた教育実践・学校組織運営の歩み ②現在学校が直面している課題・取り組んでいる改革の現状 ③今後取り組むべき学校改革への展望とそのための研究の課題 （【A】,【B】,【C】いずれのコースにおいても，既に行ってきた研究・調査・教育実践等に関する論文・報告・要旨等の資料がある場合には，参考資料として添付することができます。 なお，教育実践報告書「教育実践（研究）の現状と課題」は，学力検査における口述試験の資料として用います。所定の用紙に準じたものをワープロ等で作成しても構いません。）
検定料振込受付証明書	本研究科所定の検定料振込依頼書により，**30,000円**を最寄りの銀行等の窓口で納入（郵便局，ゆうちょ銀行の場合は窓口にて口座からの振込のみ可能）し，納入時に発行される「検定料振込受付証明書」に「振込受付日付印」が押されていることを必ず確認し，入学志願票の所定の欄にしっかりのり付けしてください。なお，検定料の振込は，金融機関窓口受付終了時刻までに行ってください。ＡＴＭ，インターネット，コンビニエンスストアは使用しないでください。 **【振込期間】** ・第１回入学試験　平成 30 年 10 月 26 日（金）～ 11 月 8 日（木） ・第２回入学試験　平成 31 年 1 月 18 日（金）～ 31 日（木） ・第３回入学試験　平成 31 年 2 月 8 日（金）～ 21 日（木）
返信用封筒	本研究科所定の封筒 受験票等を送付する封筒です。志願者の郵便番号，住所，氏名を明記し，362 円分の切手を貼ってください。

あ　て　名　票		本研究科所定の用紙 合格通知書及び入学手続書類の送付に使用するので，出願後に受信場所が変更となった場合は，速やかに連絡してください。
入学願書受付票 （あて名票と同一用紙）		本研究科所定の用紙
該当者	学位授与 （取得見込） 証明書	出願資格（2）に該当する者は，大学改革支援・学位授与機構が作成したものを提出してください。学位を授与される見込みの者は，学士の学位授与を申請予定である旨の短期大学長又は高等専門学校長の証明書を提出してください。 出願資格（6）に該当する者は，学士相当の学位の取得（見込）を証明する書類（学位取得（見込）証明書等）を提出してください。
	承　諾　書	本研究科所定の用紙 在職身分のまま入学を希望する者は，所属長又はこれに準ずる者が発行する承諾書を提出してください。
	小学校教員免許取得プログラム履修申請書	本研究科所定の用紙
	福井県公立学校教員採用選考試験合格通知書写	授業研究・教職専門性開発コース出願の者で，平成 31 年度福井県公立学校教員採用選考試験の第１次選考試験の合格者は，合格通知書の写しを提出してください。
	住民票の写し （又は住民票記載事項証明書）	本邦在留の外国人は，市区町村長発行の住民票の写し（又は住民票記載事項証明書）を提出してください。海外居住者は，住民票の写しの代わりにパスポートのコピー（姓名，国籍及び在留資格が記載されたページ）を提出してください。

（３）出願に当たっての留意事項

① 出願書類は，黒のインクまたはボールペンを使用し（消せるボールペンは使用不可），文字はかい書で正確に記入してください。

② 受理した出願書類等は，どのような理由があっても返還しません。

③ 納入済の検定料は，次の場合を除き，どのような理由があっても返還しません。

１）検定料を振り込んだが，本研究科に出願しなかった場合

２）検定料を誤って重複して振り込んだ場合

なお，返還方法については福井大学学務部入試課に問い合わせてください。

④ 出願書類等の記載事項が事実と相違していることが判明した場合には，入学後でも入学許可を取り消すことがあります。

⑤ 外国語で書かれた書類については，日本語の訳文を添付してください。

９．選抜方法等

（１）選抜方法

学力検査及び提出された書類を総合して選抜します。

本研究科が課す選抜試験を一部でも受験しなかった場合には，失格となります。

（２）選抜期日等

① 日　　時　　**＊試験開始 15 分前までに受付にて案内する試験室へ入室してください。**

・第１回入学試験

平成 30 年 11 月 24 日（土）９時 00 分　試験開始

・第２回入学試験

平成 31 年 ２ 月 ９ 日（土）９時 00 分　試験開始

・第３回入学試験

平成 31 年 ３ 月 ２ 日（土）９時 00 分　試験開始

② 受付時間　８時 15 分～８時 45 分

③ 受付場所　福井市文京３－９－１

福井大学文京キャンパス　総合研究棟Ⅴ（教育系１号館）１階

④ 学力検査科目・時間

筆記試験		口述試験
専門科目Ａ	専門科目Ｂ	
学校改革実践研究の基礎	教育実践の分析	
９：00 ～ 10：30	11：00 ～ 12：30	13：30 ～

※　口述試験開始時刻が変更となることがあります。

〇過去の入試問題の請求方法

過去の入試問題（昨年度実施の連合教職開発研究科教職開発専攻と過去の教育学研究科教職開発専攻の入試問題となります。）は３年分を公開しており，福井大学生活協同組合（生協）窓口で入手できます。申し込み方法は次のとおりです。

・直接窓口で申し込み

※入試問題を閲覧の上，その場で入試問題のコピー（有料）を入手出来ます。

・電話による申し込み　　生協窓口直通 0776-21-2956

・電子メールによる申し込み　　メールアドレス：office@fu-coop.or.jp

※電話，電子メールの場合は，住所，氏名，連絡先電話番号，入試問題を希望するコース名または受験区分名，受験科目名を伝えてください。入試問題のコピーは有料で，別途郵送料がかかります。

10．合格者発表

・第１回入学試験　平成 30 年 12 月 ４ 日（火）

・第２回入学試験　平成 31 年 ２ 月 15 日（金）

・第３回入学試験　平成 31 年 ３ 月 ８ 日（金）

10 時に福井大学学務部入試課掲示場及び本学ホームページ（https://www.u-fukui.ac.jp/）にて合格者受験番号を発表し，合格者あてに合格通知書を送付します。

なお，電話による照会には一切応じません。

11．入学手続等

合格者には合格通知書とともに「入学手続要項」等を送付するので，その内容をよく確認して手続を行ってください。

なお，入学手続期間内に所定の入学手続を行わなかった者は，本学への入学を辞退したものとして取り扱います。

（１）入学手続期間と方法

・第１回入学試験　平成 31 年１月 ８ 日（火）～ 11 日（金）

・第２回入学試験　平成 31 年２月 26 日（火）～３月１日（金）

・第３回入学試験　平成 31 年３月 19 日（火）～ 22 日（金）

入学手続は，郵送又は持参によるものとします。

郵送の場合は書留郵便とし，**入学手続期間最終日の 17 時までに必ず到着**するよう十分配慮し，福井大学学務部入試課あてに送付してください。入学手続期間後に到着したものは受理しないので郵便事情等を考えて早めに送付してください。

持参の場合は，入学手続期間（土日，祝日を除く）の９時～ 17 時に福井大学学務部入試課へ提出してください。

（２）入学手続時に要する経費

① 入学料 282,000 円（予定額）

② 授業料 前期分 267,900 円（年額 535,800 円）（予定額）

上記①②の納付金額は予定額であり，入学時及び在学中に改定された場合は，改定時から新たな納付金額が適用されます。

（３）入学料免除・徴収猶予と授業料免除

入学料・授業料の納入が著しく困難な者には，入学料免除・徴収猶予，授業料免除制度があります。希望者は，「入学手続要項」の入学料免除・徴収猶予，授業料免除に関する欄を熟読して入学手続時に願い出てください。

なお，現職教員や，企業等に勤務している社会人にあっては，本研究科入学時の成績が優秀な者について，入学後１年間（前期及び後期）の授業料を半額免除する制度があります。

12. 教員免許状取得について

本研究科を修了することで，下表のとおり取得済みの一種免許状を専修免許状にすることができます。

なお，授業研究・教職専門性開発コース並びにミドルリーダー養成コースでは，指定する追加の単位を修得することで，特別支援学校一種免許状とその他の学校種の一種免許状を専修免許状にすることができます。

ただし，学校改革マネジメントコースにおいては，カリキュラム上，特別支援学校一種免許状を有している場合でも，専修免許状にはなりませんのでご留意願います。

（取得可能な免許一覧）

コース	免許状の種類	免許教科
○授業研究・教職専門性開発コース ○ミドルリーダー養成コース	幼稚園教諭専修免許状	
	小学校教諭専修免許状	
	中学校教諭専修免許状	国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，保健，技術，家庭，英語
	高等学校教諭専修免許状	国語，地理歴史，公民，数学，理科，音楽，美術，工芸，書道，保健体育，保健，家庭，工業，英語
	特別支援学校教諭専修免許状	知的障害者に関する教育の領域，肢体不自由者に関する教育の領域，病弱者に関する教育の領域
○学校改革マネジメントコース	幼稚園教諭専修免許状	
	小学校教諭専修免許状	
	中学校教諭専修免許状	国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，保健，技術，家庭，英語
	高等学校教諭専修免許状	国語，地理歴史，公民，数学，理科，音楽，美術，工芸，書道，保健体育，保健，家庭，工業，英語

13. 長期履修学生制度

職業を有している等の事情により，標準修業年限を超えて柔軟に計画的に教育課程を履修することができる制度です。長期履修は入学前にあらかじめ申請するため，入学前の平成 31 年３月上旬までに申請を行うことになっています。申請を希望する人は，早めに福井大学学務部教務課教務第二係（TEL 0776-27-8643）まで問い合わせてください。また，平成 31 年３月に実施される入試を受験希望で長期履修を申請予定の人は，出願前に問い合わせてください。授業料については，２年分を在学予定年数で分割して納入します。

14. 小学校教員免許取得プログラム

福井大学大学院福井大学･奈良女子大学･岐阜聖徳学園大学連合教職開発研究科（連合教職大学院）では，学校での１年間のインターンシップと実践研究のサイクルを中心とするカリキュラムによって実践力形成を実現します。併せて，福井大学においては，このインターンシップを活かしながら，小学校教諭一種免許状を取得する小学校教員免許取得プログラムを実施します。このプログラムは，長期履修学生制度を適用し，通常より１年間長い３年間で大学院の教育課程と学部等の関連科目を履修することにより，教育職員免許状取得の所要資格を得るものです。出願時に，別途指定の小学校教員免許取得プログラム履修申請書を提出し，許可された者がプログラムの対象となります。履修期間３年間は最短の例で，３年間での修了を保証するものではありません。授業料は，２年分を３年で分割して納入します。履修申請書は出願書類とともに提出しますので，履修を希望する人は，出願までに福井大学学務部入試課（TEL 0776-27-9927）に問い合わせて書類を入手してください。

15. 奨学金制度

本研究科に在学する学生の経済支援を目的として奨学金を給付します。詳細は窓口教員までお尋ねください。

16. 個人情報の利用

出願書類等に記載された個人情報（成績判定に関する情報を含む）は，①入学試験の実施，②入学手続，奨学金等の制度の運用，③入学者の受入準備，④入試の改善や志願動向等の調査，⑤入学後の履修指導や教務関係事務に使用する目的をもって福井大学が管理します。この目的の範囲内で福井大学の教職員が利用する場合及び本人の同意を得た場合の他は，次に掲げる場合を除き，原則として，他の目的で利用又は福井大学の教職員以外に提供することはありません。

１）捜査機関が捜査上必要とした場合等，行政機関等が法令に定める業務等を行うに必要な限度で利用することについて相当の理由がある時に，当該行政機関に個人情報を提供する場合

２）提出された出願書類等の個人情報を電算処理する場合で，当該電算処理に係る業務を外部の業者等に行わせるために当該業者に対する個人情報の提供が必要となった場合（なお，この場合には，当該業者に対して個人情報保護法の趣旨に則った保護管理の業務を，契約により課すことになります。）

３）提出された出願書類等の個人情報を，当該本人の権利利益を不当に侵害する恐れがない場合で，学術研究の目的のために提供する場合

（問い合わせ先）福井大学学務部入試課

学生募集要項等の請求方法

1．テレメールによる請求方法

（1）福井大学ホームページ（パソコン）からの請求方法

本学ホームページ（https://www.u-fukui.ac.jp/）「受験生の方へ」内の「入試資料の請求方法」からテレメールにアクセスしてください。

※本学ホームページ内の「受験生の方へ」では大学の概要や入試情報等も紹介しています。

（2）テレメールホームページ（パソコン・携帯電話・スマートフォン）または自動音声応答電話による請求方法

①下記のいずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。

インターネット （パソコン・携帯電話・スマートフォン）	https://telemail.jp	携帯電話・スマートフォンなら，QR コードを読み取るだけでアクセスできます。
自動音声応答電話	IP 電話　050－8601－0101　（24 時間受付） ※一般電話回線からの通話料金は，日本全国どこからでも３分毎に約 12 円です。 ※住所・氏名等の登録時は，ゆっくり・はっきりと話してください。 登録された音声が不鮮明な場合は，電話で住所・名前を確認することがありますので，電話番号は必ず登録してください。	

②請求を希望する資料請求番号（６桁）を入力してください。

資　　料　　名	資料請求番号
連合教職開発研究科学生募集要項	５８３２３２
大学院教育学研究科案内	５６３４１２

③ガイダンスに従って申し込んでください。

・請求してから１～２日後に資料が届きます。
受付時間や地域，配達事情によっては到着まで３日以上かかる場合もあります。

・送料は資料に同封されている支払方法に従い，表示料金を支払ってください。（支払いに際して手数料が別途必要になります。）

・テレメールでの請求についての問い合わせ先
テレメールカスタマーセンター　TEL：050-8601-0102（９：30 ～ 18：00）

2．大学への請求方法（できるだけテレメールで請求してください。）

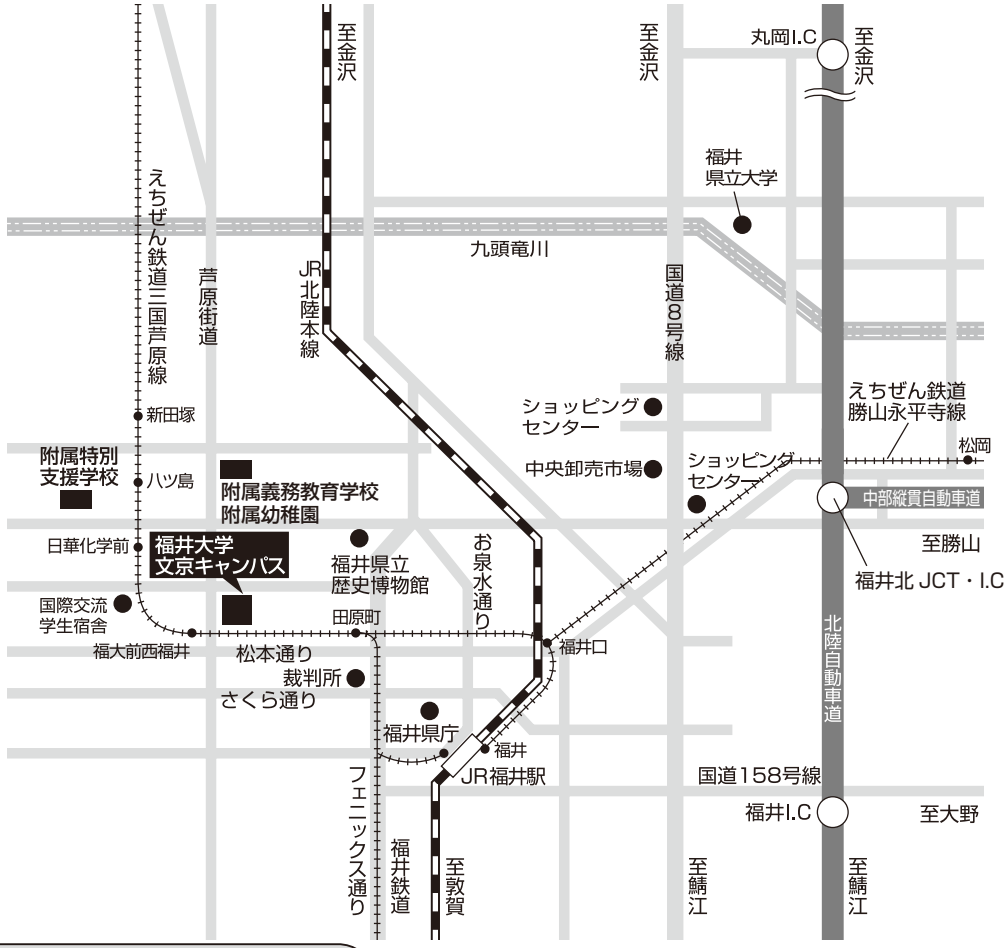
「連合教職開発研究科学生募集要項請求」と明記し，送付先（請求者）の郵便番号，住所，氏名，電話番号を書いて福井大学学務部入試課へメールまたはＦＡＸにより申し込んでください。
「ゆうメール」の着払いで送付します。

E-mail：g-nyusi@ad.u-fukui.ac.jp　　ＦＡＸ：0776-27-8010

3．窓口での請求方法

本学窓口で配付します。
（祝日及び年末年始（12 月 29 日～１月３日）を除く月～金曜日の 9:00 ～ 17:00）
文京キャンパス：福井市文京 3-9-1　福井大学学務部入試課

福井大学文京キャンパス位置図



■文京キャンパスへの経路

- ●バ　ス　JR 福井駅－(約 10 分)－福井大学前下車
  [JR 福井駅西口から出て市内バス乗り場２番から]
  https://bus.keifuku.co.jp/
- ●鉄　道　えちぜん鉄道福井駅－福大前西福井駅下車
  [JR 福井駅東口から出て三国芦原線で約 10 分]
  ＊西口前の福井鉄道（路面電車）ではありません。
  http://www.echizen-tetudo.co.jp/
- ●タクシー　JR 福井駅－(約 10 分)－福井大学文京下車
  [必ず「福井大学文京キャンパス」と伝えてください]
- ●北陸自動車道　福井北JCT・IC から国道 416 号線で西へ約 7km
  福井 I.C から国道 158 号線で西へ約 8km

交通機関（時刻表等）
J R 西 日 本　https://www.jr-odekake.net/
京 福 バ ス　https://bus.keifuku.co.jp/
え ち ぜ ん 鉄 道　http://www.echizen-tetudo.co.jp/

福井へのアクセス

大阪・京都方面から

- JRで　大阪･京都－湖西線経由－福井
  （特急で，京都から約1時間30分，大阪から約2時間）
- 自動車で　大阪･京都－<名神>－米原JCT－<北陸>－福井･福井北JCT・IC
  （京都から約2時間，大阪から約2時間30分）
- 高速バスで　大阪･京都－<名神･北陸>－福井
  （京都から約2時間30分，大阪から約3時間30分）

名古屋・静岡方面から

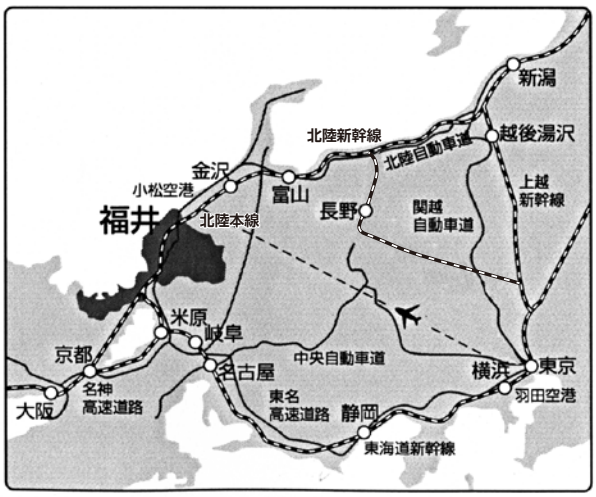
- JRで　名古屋･静岡－米原経由－福井
  （名古屋から新幹線･特急で約1時間40分，特急で約2時間）
- 自動車で　名古屋－<名神>－米原JCT－<北陸>－福井･福井北JCT・IC
  （約2時間）
- 高速バスで　名古屋－<名神･北陸>－福井（約2時間50分）

東京方面から

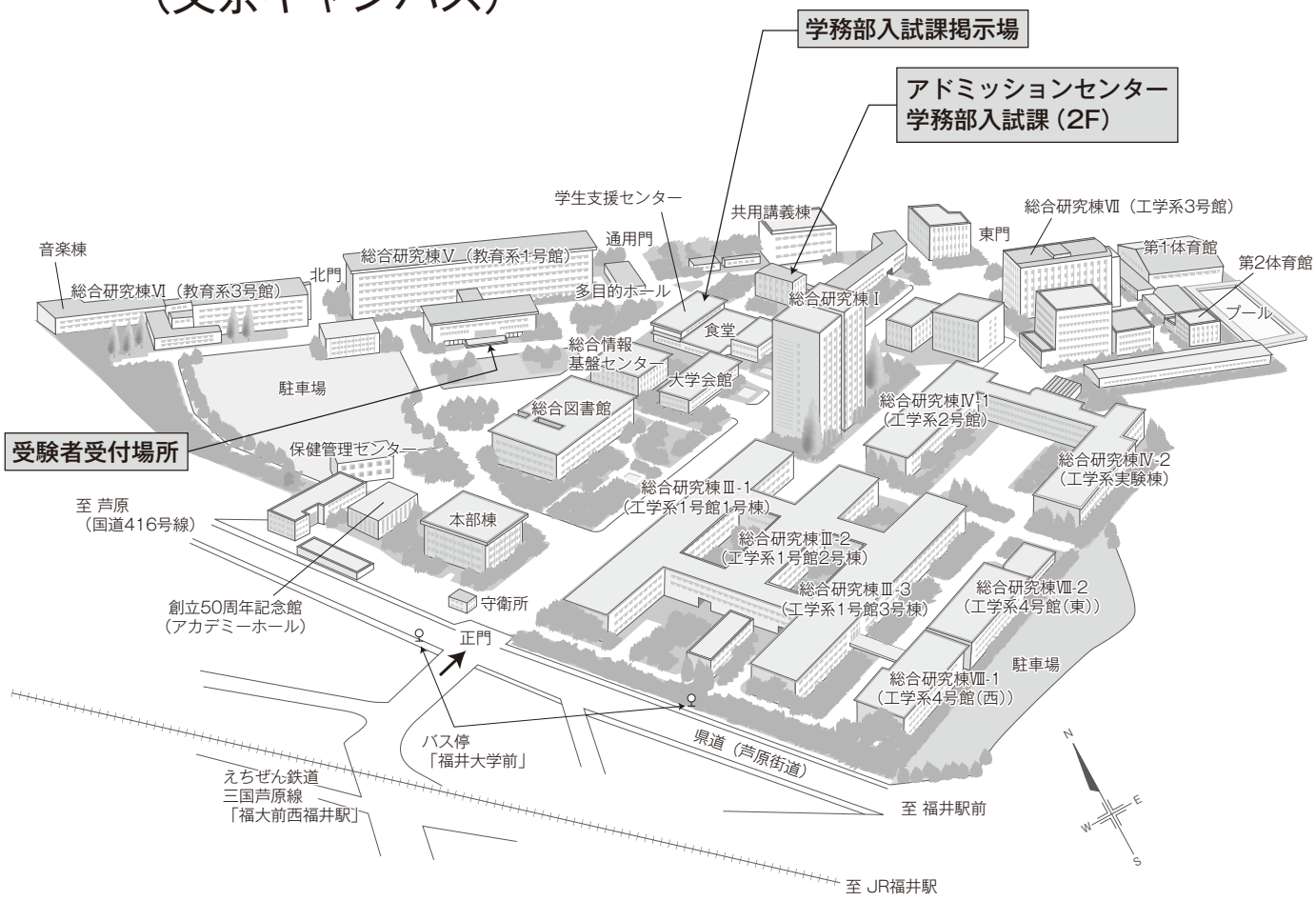
- 飛行機で　東京羽田－小松空港（1時間）－福井（連絡バス1時間）
- JRで　東京－米原経由－福井（新幹線･特急3時間30分）
- 自動車で　東京－<東名･名神>－米原JCT－<北陸>－福井･福井北JCT・IC
  ※高速バスもあります。　（約6時間30分）

金沢・新潟方面から

- JRで　金沢･新潟－福井（金沢から特急で約40分）
- 自動車で　金沢－<北陸>－丸岡－福井北JCT・IC（約1時間）



福井大学建物配置図
（文京キャンパス）



《受験に関する問い合わせ先》

福 井 大 学 学 務 部 入 試 課

〒910-8507　福井市文京 3-9-1

TEL 0776-27-9927

〈注意〉

・本入試に関するすべての事項は，志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって，必ず本人の責任で確認してください。

・この学生募集要項以外に重要な通知がある場合は，本学ホームページの「受験生の方へ」内でお知らせします。[福井大学ホームページ　https://www.u-fukui.ac.jp/]

・電話での照会は，祝日及び年末年始を除く，月～金曜日の 9：00 ～ 17：00 に，この学生募集要項を手元に置き，必ず志願者本人が行ってください。